

部落問題をはじめ様々な人権問題の調査・研究を推進

長崎県を中心とする部落問題及び人権問題にかかわる史・資料の収集・整理を行い、目的達成のための調査・研究を推進しています。

調査 研究事業

史料解説会・研究報告会の開催

月1回、第4土曜日に史料解説会を行っています。史料は、その時々収集されたものです。また、史料から得られた研究成果を、3月の研究報告会で報告しています。

情報収集・発信事業、相談・情報サービス事業

「研究所情報」の発行、ホームページの運営、調査・研究及び研修・啓発に関する相談や、人権関係団体などの紹介を行っています。

また、講師団を設置し、関係機関・団体等の要請に応え、講師の紹介・派遣を行っています。

- (1) 「研究所情報」の発行（季刊・年4回）
- (2) ホームページの運営（2003年5月開設）
- (3) 「講師団」の設置

図書収集事業

部落問題に関する図書資料を基本に、内外の基本的な人権に関する図書を広く収集し、公開しています。さらに、本研究所のウェブサイトでも公開しています。

情報収集 発信事業

長崎人権研究所は このような事業を 展開しています

人権問題にかかわる研修・啓発事業

部落差別撤廃、人権確立を推進する人権啓発の講座を開催しています。また、県内外の人権啓発に関する研修を受け入れ、講師を派遣しています。さらに、県内外の要望に応え、フィールドワーク「長崎の歴史を歩く」（2コース）を実施するとともに、フィールドワーク研修指導員の育成を図っています。

啓発事業

人権問題にかかわる研究団体との連携

全国各地の大学、研究団体との連携を強め、情報交換、講師の招聘等を行っています。また、長崎大学教育学部に設置された「平和・多文化センター」との共同研究や、情報交換に努めています。

人権問題にかかわる出版物の随時刊行事業

機関誌「もやい(ながさき部落解放研究)」をはじめ人権にかかわる出版物を刊行しています。また、フィールドワーク用リーフレットなど様々な啓発紙・誌を発行しています。

その他の事業

行政および団体等からの受託事業

人権に関する意識調査や実態調査、及び、セミナー「企業と人権」の企画等の委託事業を受託し、幅広い活動を展開しています。